

永井亨 （幼名） 社會學者、經濟學博士。明治十一年十一月十四日東京生
れ（二八七六一）。明治二十六年東京帝國大學法科大學英法科卒。農商務
省入省、參事官に進み、のち鐵道省に轉じて經理局長となる。大正九
年協同會常務理事、その後日本大學、日本女子大學各教授歴任。
著書『産業と憲政の研究』（大正十一年十二月）『十八日巖松堂書店』、
『婦人問題研究』（大正十四年八月五日岩波書店）、『國民性及び時
代思想』（大正十五年一月十五日岩波書店）、『日本民族論』（昭和
二年八月）『二十五日日本評論社』、『社會の語』（昭和五年一月十五日千
倉書房）等。

